

# 営 農 情 報

令和4年4月22日発行  
第8号

まもなく乾田直播水稻の播種作業が開始されます。

例年、当管内の乾田直播水稻の播種作業は4月25日～5月10日の間に実施されている事が多く、今後の天候も考慮して作業を前倒しに進めていると思います。そこで下記の注意点を確認の上、作業を実施しましょう。

- ◎播種量を再度確認しましょう。  
播種前にはしっかりと播種機の調整を行い、播種量の確認を行いましょ。また、播種の途中でもホッパー内種子の減り方を確認しましょう。

※品種別播種量（目安）

「えみまる」：10kg/10a

「そらゆたか」：12kg/10a

◎播種床の準備は焦らずしっかりと行いましょう。

○苗立本数確保へ向けて碎土性を重視！

- ・粗起こしを行う際はしっかりと乾いた条件で行いましょう。
- ・湿気が多く、土を練ってしまうような場合や、耕起の際に大きな土塊が出来るような場合は避けましょう。

○播種時期は遅すぎなければ大丈夫！

- ・近年の傾向として、5月中旬頃までに播種出来ればそれほど大きな生育差は出ておりません。他の作業との兼ね合いもありますが、好条件で播種を行いましょ。

## 播種後の雑草処理について

播種後の除草剤散布については主に2種類の方法で実施されています。下記薬剤を施用し、雑草発生を抑制しましょう。

①出芽前処理

- ・使用薬剤：ラウンドアップマックスロード
- ・使用時期：耕起直後～出芽前（雑草生育期）（乾田耕起栽培）
- ・使用量：200ml/10a
- ・水量：25～50L（少量散布）

②出芽後処理

- ・使用薬剤：ノミニー液剤
- ・使用時期：イネ1.5葉期
- ・使用量：100ml/10a
- ・水量：100L/10a

※上記薬剤のどちらかを選択し施用して下さい。対象雑草が発生していない状態で施用しても十分な効果は発揮されません。

J A み ね の ぶ 営 農 販 売 課

TEL0126-67-2334 FAX 0126-67-2803